

たかあき
かつまた 孝明 です！



昭和51年4月7日生まれ（39歳）
出身 沼津市
住所 沼津市花園町
家族 父親（沼津市出身）
母親（伊豆市出身：修善寺）
妻・長男・長女・次男

経 歴

〔学歴〕

しょうえい幼稚園
沼津市立門池小・門池中 卒業
静岡県立沼津東高校 卒業
学習院大学経済学部 卒業
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業
（経営学修士：MBA取得）

〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社
財団法人企業経営研究所 研究員
（地域経済産業分析）
経営企画部 人事担当マネージャー
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職
平成23年1月～ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長
平成24年12月～ 衆議院議員（現在二期目）
・経済産業委員・財務金融委員・地方創生特別委員
・自民党青年局次長・自民党国際局次長・自民党広報戦略局次長

— お知らせ —



<http://www.facebook.com>

facebook はじめました！！友達大募集！

いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！

自民党に入党して、党員として自民党そしてかつまた孝明を支えてください！

入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党費：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

申し込み方法

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し
いただいても結構です。



通信

— 第 4 1 号 —

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部

〒410-0062 沼津市宮前町 1 3 - 3

電話：055 (922) 5526 FAX：055 (922) 5527

ブログ：<http://ameblo.jp/t-katsumata>

公式サイト：<http://www.t-katsumata.com>

eメール：jimin@t-katsumata.com

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の
国（旧韭山・大仁）・賀茂郡・駿東郡（長泉・清水）】

ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）

まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポ
スター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

衆議院議員（静岡県第6選挙区支部支部長）

たかあき
かつまた孝明氏

教育再生に全力！！

～将来を担う子供たちのために～



小学校の修学旅行で国会を案内

教育こそ国づくりの礎！

平成24年10月、自民党の安倍総裁は、総裁就任直後から、経済再生と教育再生を日本再生の要として位置づけ、直属機関として「教育再生実行本部」を発足させました。政権奪還後の平成25年1月からは「人造りは国造り」を基本とし、政権与党として責任を持って日本を建て直すため、教育再生を実行するための主要な課題について逐次検討を行っています。

教育再生実行本部では、これまで、英語教育、理数教育を中心とした「成長戦略に資するグローバル人材育成部会提言」をはじめ様々な提言を公表し、今後我が国が実行していくべき教育再生の方向性を示してきました。そして平成26年11月、新たに「チーム学校」部会をはじめとする3つの部会を設置し、残された課題について重点的に検討しています。ここでは、「チーム学校」部会の取り組みについてご紹介させていただきます。

「チーム学校」とは、社会の変化から教育に対する国民のニーズが多様化・高度化する中で、学校自体が多様化・高度化対応型の学校へと進化するために、教壇に優秀な人材を確保しつつ、多様な人材が積極的に学校に参画することで、教師と教師以外の者がそれぞれの専門性を十分に発揮する組織体のこととされています。また、学校が地域の中核となるよう学校と地域が連携・協働し、一体となって子供たちの育成に取り組むことで「チーム学校」の力を一層向上させることも考えられています。最終的にはこのような新たな学校像の実現を強力に推進するため「チーム学校推進法（仮称）」を新規に制定することを目的として活動しています。

「チーム学校」部会では、重点的な3つの取り組みとして、①社会の有為な人材の学校への参加、②学校・地域人材によるチームの形成、③校長のリーダーシップ強化と運営体制の充実を挙げています。

①として学校全体の教育力を高めるため、教師が抱える実務について専門スタッフとの分業を図り、教師が本来の職務に専念できる環境を整備するとともに、各教師が得意とする能力が十分発揮されるよう、教師間の役割分担を可能とする環境を整備すること等が考えられています。

また、②について、学校と地域の連携・協働体制の強化に向けて、学校と地域の状況も踏まえつつ、コミュニティ・スクール化を加速することが考えられています。併せて、学校の応援団として、コミュニティ・スクールに係る学校支援機能の強化の観点を明確化し、その際、学校支援地域本部等の取組との一体的推進を図り、これらを通じて、スクール・コミュニティ（学校を核とした地域づくり）への発展を促進すること等が提唱されています。

③については、校長が自らの経営方針に基づく学校運営ができるよう、校長裁量経費を拡大し、学校の中長期的ビジョンに基づく予算の配分等の取組を進めるなど、人事や予算等に関する権限について教育委員会から学校への委譲を進めるほか、校長の任用に当たっては、資質・能力ある適任者を確保するとともに、校長のマネジメント能力を向上させるため、研修を任用の要件に義務付けること等が提唱されています。

いずれにしましても、資源の乏しい我が国にとって教育こそ国造りの礎といえます。今後とも我が国の未来を背負う子供たちのためにも、教育問題に全力で取り組んで参ります。

【コラム】小中学校施設充実を実現！

～子供たちの快適な学校生活のために～

私は学校耐震化・施設設備等推進議員連盟に所属していますが、静岡県は耐震化がすでに終わっているため、耐震化以外の予算が大変逼迫しているのが現状です。こうした中地元からの要請により、高市総務大臣と義家文部科学副大臣のもとを訪ね、予算要望をして参りました。結果平成 27 年度補正予算にて以下の通り交付金支給を実現しました。

平成 27 年度「学校施設環境改善交付金」内定状況の一例

設置者名	内定額(千円)	学校名	事業名
伊東市	15,148	八幡野小学校	大規模改造(トイレ)
		北中学校	大規模改造(トイレ)
下田市	11,782	下田小学校	防災機能強化
		朝日小学校	防災機能強化
		稲生沢中学校	防災機能強化